



小 / 算数 / 1年 / 数と計算 / ひきざん(2) / 理解シート

12 - 6の けいさんは、どのように かんがえるの

(12の, 10から 6を ひく ほうほう)

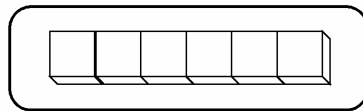
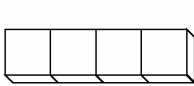


12は、10と 2だよ。10から 6を ひいて 4。
4と 2を たして 6と、かんがえると いいよ。

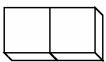
1

12-6を、^{ぶろっく}ブロックで かんがえてみましょう。

・1の ブロックが、12こ あります。



・10この まどまりの ブロックから、
6こを とると、のこりは 4こです。



2

のこりの、4こと 2こを あわせた かずを、
かんがえましょう。



・4こと 2こで、6こです。

10は、いくつと いくつを
つかって、かんがえるんだね。

3

12-6を、しきで かんがえてみましょう。

$$\begin{array}{r} 12 - 6 \\ \swarrow \searrow \\ 10 \quad 2 \end{array}$$

- ① 2から 6は、ひけません。
- ② 12を、10と 2に わけます。
- ③ 10から 6を ひいて、4です。
- ④ 4と 2を たして、6です。



$$12 - 6 = 6$$

- [おうちの方へ] ・繰り下がりのあるひき算は、ひかれる数が、「10といくつ」になるか考えることから始めます。
- ・10から 6をひくことは、「10は、いくつといくつ」を応用することによって解決できます。
 - ・11-6, 13-6, 14-6, 15-6は、12-6と同じなかまの計算です。